

製品名: CD79b ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08458**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	CD79B
別名	CD79B; B29; IGB; B-cell antigen receptor complex-associated protein beta chain; B-cell-specific glycoprotein B29; Ig-beta; Immunoglobulin-associated B29 protein; CD79b
遺伝子 ID	974.0
SwissProt ID	P40259
免疫原	抗血清はヒト CD79B の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

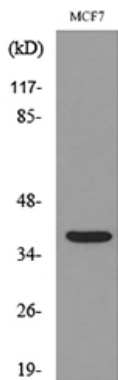
背景

Bリンパ球抗原受容体は、抗原特異的成分である表面免疫グロブリン (Ig) を含む多量体複合体です。表面 Ig は、B 細胞抗原受容体の発現と機能に必要な 2 つのタンパク質、Ig- α および Ig- β と非共有結合的に会合します。この遺伝子は、B 細胞抗原成分の Ig- β タンパク質をコードします。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患: CD79B の欠陥は非ブルトン型無ガンマグロブリン血症の原因となる [MIM:601495]。無ガンマグロブリン血症は、B 細胞の成熟経路の発達異常を引き起こす免疫不全疾患です。機能:CD79A と協力して、B 細胞抗原受容体複合体 (BCR) によって活性化されるシグナル伝達カスケードを開始し、複合体の内部化、後期エンドソームへの輸送、および抗原提示を引き起こすために必要です。CD79A のリン酸化を促進します。これは、CD79A をリン酸化させるキナーゼをリクルートするか、CD79A に結合して脱リン酸化から保護するタンパク質をリクルートすることによって行われます。、オンライン情報:CD79B 変異 db,PTM:B 細胞の活性化時にチロシンがリン酸化されます。、類似性:1 つの Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。、類似性:1 つの ITAM ドメインを含みます。、細胞内位置:抗原結合後、BCR は細胞膜の洗剤可溶性領域から脂質ラフトへ転座することが示されていますが、複合体を介したシグナル伝達は脂質ラフトの外側でも発生する可能性があります。、サブユニット:アルファ鎖とベータ鎖のヘテロ二量体;ジスルフィド結合。 B 細胞抗原受容体複合体の一部であり、アルファ/ベータ鎖ヘテロダイマーが、2 つの重鎖と 2 つの軽鎖からなる抗原特異的膜結合表面免疫グロブリンと非共有結合している。、組織特異性:B 細胞。、

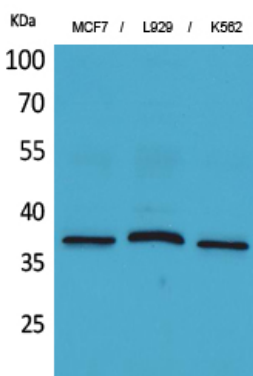
研究分野

B 細胞抗原;

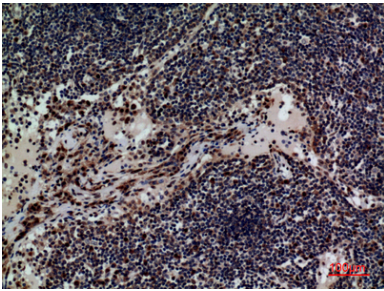
画像データ



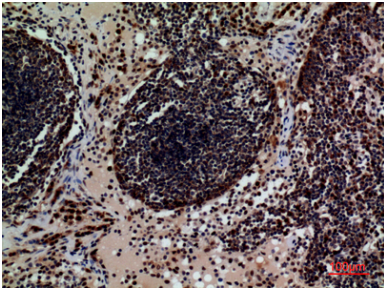
CD79B 抗体を使用した MCF7 細胞の溶解液のウェスタンブロット分析。



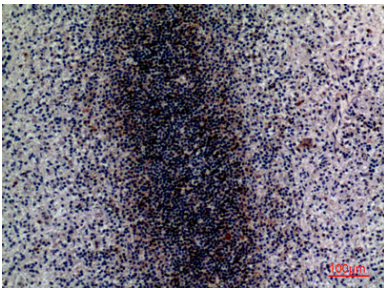
CD79b ポリクローナル抗体を用いた MCF7、L929、K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒトリンパの免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒトリンパの免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された